

科目名	精神看護方法Ⅱ(看護実践) Psychiatric Nursing Ⅱ		担当教員 (研究室番号)	長南 幸恵 (401) 荒木 学 (409)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修年次	3年次前期	科目区分	専門科目・広域看護学		選択区分	必修	単位数(時間)	1(30)	授業形態	講義・演習	科目等履修生	否
											オープンクラス	否
科目目的	本科目は、精神科看護における患者－看護師関係の理論及び治療的コミュニケーション技術について理解すること、精神障がい者に対する精神症状及びセルフケアのアセスメント技術、看護過程の展開について理解し、効果的な看護支援方策について考察することを目的としている。											
ディプロマ・ポリシー(DP)	主要なDP	F 人々の健康的な生活を支援するために、必要な情報を様々な方法により収集する技能を身につけている。(技能・表現)										
	関連するDP	D 様々な職種との連携において、看護専門職としての役割を果たすためのコミュニケーション能力を身につけている。(技能・表現) G 身につけた知識を基盤に、収集した情報を科学的・論理的に分析し、人々の健康に関する課題を把握する能力を身につけている。(思考・判断)										
到達目標	1. 精神看護におけるケアの原則や方法、患者－看護師関係を理解し、必要なコミュニケーションについて述べることができる。 2. 精神疾患のある人の理解するための知識と技術を述べることができる。 3. 精神疾患のある人の事例を用いた看護過程を展開できる。 4. 精神疾患のある人の地域での生活への支援と自立について述べることができる。											
成績評価方法(基準)		①課題(30%)、②看護過程(40%)、③学修態度・グループ活動貢献度(30%) 看護過程の提出遅延は減点となります。										
再試験の有無と基準等		②看護過程および総合得点が6割を満たしていない者が再試験申請をした場合に実施します。①課題評価は総合得点に満たない場合の再試験は、追加課題となります。										
教科書		VR精神科看護、学研 ※演習に使用しますので、必ず購入してください。										
参考書等		・授業時に随時紹介										
学生の主体性を伸ばすための教育方法と学生への期待		既習の精神看護学の知識を発展させ、実践への準備性を高めます。ケアの原則や方法、患者-看護師関係を基盤に事例展開を学びましょう。学修成果は実習に反映されますので、履修者の主体的で積極的な参加を期待しています。										
備考		精神看護学実習の先修条件です。										
回	学習項目				学習内容				主担当教員	授業方法		
1回	事例展開①：導入				本科目の目的・目標、スケジュールを確認する。 事例展開に必要な知識を確認する。				長南	講義演習		
2回	事例展開②：情報整理				バイオ・サイコ・ソーシャルモデルによる情報整理方法を学ぶ①				長南	講義演習		
3回	事例展開③：情報整理				MSE、発達課題、セルフケアモデルによる情報整理方法を学ぶ②				長南	講義演習		
4回	対象を理解するための方法① プロセスレコード分析				精神看護における患者の理解を深め、自分の思考や感情、行動を分析できるツールとしてのプロセスレコードの目的や意義、活用方法を学ぶ。				荒木他	講義演習		
5回	対象を理解するための方法② コミュニケーション演習				プロセスレコード分析をもとに、精神看護におけるコミュニケーション方法を学ぶ				荒木他	講義演習		
6回	事例展開④：アセスメント①				精神看護におけるアセスメント方法を学ぶ①				荒木他	講義演習		
7回	事例展開⑤：アセスメント②				精神看護におけるアセスメント方法を学ぶ②				荒木他	講義演習		
8回	事例展開⑥：アセスメント統合				精神看護における情報およびアセスメントの統合方法を学ぶ				荒木他	講義演習		
9回	事例展開⑦：模擬カンファレンス				模擬カンファレンスを通して、抽出した看護問題あるいはストレングスの妥当性を検討する。				荒木他	講義演習		
10回	事例展開⑧：具体策立案				検討した看護問題やストレングスに関する看護の具体策を立案する。				荒木他	講義演習		

回	学習項目	学習内容	主担当 教 員	授業 方法
11回	療法の理解①	心理療法の目的や役割、実際に学ぶ	長南 他	講義
12回	療法の理解②	作業療法の目的や役割、実際に学ぶ	長南 他	講義
13回	回復を支援する	患者の回復を促進するレクリエーション企画立案を通して、その目的や意義を学ぶ	長南 他	講義 演習
14回	セーフティマネジメント	自他への攻撃的行動や衝動性を理解し、適切な対応方法を学ぶ。	荒木	講義
15回	地域での生活と自立への支援	神障害者の地域移行を支えるケアシステムについて学ぶ。	長南	講義

学 習 課 題

（事後）：次回該当内容まで事例展開を進めてください。

実務経験を活かした教育の取組

・担当教員全員は、看護職として実務経験がある。看護の実践及び教育・研究活動を行っており、その経験を活かして本授業の講義及び演習を行う。